

# 学校だより



平成23年9月16日  
広島市立井口小学校  
第9号

## りゅうじん山

<http://www.inokuchi-edu.city.hiroshima.jp>

前期のまとめの9月が始まり、2週間が経ちました。残暑が厳しく、暑い毎日が続いています。子どもたちは学校での生活リズムを取り戻し、元気にがんばっています。10月5日にはあゆみをお渡しし、6日・7日には希望者個人懇談会を行い、前期を終了します。この1ヶ月が子どもたちにとって充実した日々となりますよう、ご協力よろしくお願いたします。

### <井口町敬老会>

9月12日に、「井口町敬老会」が井口公民館で開催され、多くのお年寄りの方々にご出席されました。本校からは、児童の代表として、6年生の岡田竜哉君と西川日奈子さんが「おじいさん おばあさんへ」と題した作文を発表し、和太鼓クラブ25名が「三宅太鼓」を披露しました。事前には、1・2年生全員が地域のお年寄りの方々にお手紙を書き、お渡ししました。



### <井口保育園・聖モニカ幼稚園訪問>

夏休みに、本校教職員が、井口保育園と聖モニカ幼稚園を訪問し、園内での子どもたちの生活の様子等について参観したり、園の職員の方と意見交換をしたりしました。これは、井口小学校区の幼・保・小連携推進事業の一環として行われており、今後は、園児による本校の授業参観や本校児童（1・2・5年）と年長園児との交流活動等を行う予定です。



### <青少年の健全育成・非行防止に関する標語>

広島市立井口中学校区ふれあい活動推進協議会では、毎年、子どもたちが明るく健やかに成長することを願って、青少年の健全育成・非行防止に関する標語を募集しています。本校からは、本年度、約510点の応募があり、3年生の米田有佑君の「すてきだね ありがとうって 言える人」が優秀標語に選ばれました。なお、応募者には、優秀標語が印刷されたクリアファイルが配られました。

## <平成23年度 井口小学校教育活動重点目標について>

本校では、昨年度に引き続き今年度も、学校教育目標「心身ともにたくましい、心豊かな、実践力のある子どもの育成」のもとに、下の3項目（◎印）について重点をおいて取組を進めています。

### ◎「表現力を高めコミュニケーションの力をつける」

- 児童の表現力を高めるために、次の項目について工夫しています。
  - ・ 書く活動を重視し、書く時間を十分確保したり、ワークシートの工夫をしたりしています。
  - ・ 二人組や少人数グループでの話し合い活動を多く取り入れて学習を進めています。
- 自分の考えを書いたり話し合ったりする場を積極的に取り入れた授業を工夫しています。

### ◎「勤労意欲をもち、進んで奉仕活動をする児童の育成」

- 児童が清掃活動に主体的に取り組み、自己評価できるように「そうじがんばんりチェックカード」を利用しています。
- 児童が進んで奉仕活動をする意識を高めるための授業を、道徳の時間に行っています。
- 校内の清掃活動の充実に向けて、掃除道具入れや雑巾がけ等の整備を進めています。

### ◎「安全な学校生活を送ることができるよう、事故・けがの発生件数を押さえる工夫」

- 児童が自らの行動を振り返り、けが防止に向けた意識を高めるために「健康安全チェックカード」を利用しています。
- けが防止について、児童の自治的な活動につなげるために、けがや事故の実態を児童会に投げかけます。

上記の取組については、近日中にホームページにも掲載を予定しています。

## <「こどもエコチャレンジ2011」の報告>

夏休みに各家庭で取り組んだ「こどもエコチャレンジ2011」の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。本校では、815名（全児童約910名）の子どもたちが取り組み、約11,170kgの二酸化炭素を削減しました。これは、杉の木約840本が1年間に吸収する二酸化炭素の量に相当します。

また、6月と7月に取り組んだ「ライトダウンキャンペーン」では、2日間で309kgの二酸化炭素を削減しました。これは1年間続けて取り組んだ場合、4,023本の杉の木が1年間に吸収する二酸化炭素の量に相当します。

夏休みという長い期間を通した取組により、子どもたちが温暖化防止のためのライフスタイルや行動を少しでも身につけてくれることを期待しています。